平成25年1月発行 (1) やすらぎ110号



新年号 No.110

行 発

特別養護老人ホーム やすらぎ荘

富山県南砺市天池1570 Tel. 0763 (52) 6166 Fax.0763 (52) 6159

題字▶浅野喜代志(91)



年頭のごあい

ご挨拶を申し上げます。 かに初春をお迎えのことと、 新年明けましておめでとうございます。 平成二十五年の年頭に当たり、 心よりお慶びを申し上 謹んで新春の

日頃から、地域の皆様方を始めボランティアの皆様、

解に感謝申し上げます。

家族会の皆様のご

改めて、

ヘリオス

郎

年となりました。 営させていただいておりますことは、 く感謝を申し上げます。 家族会の方々のご理解とご協力を賜り、 昨年は、 やすらぎ荘にとって歴史に残る記念すべ 誠に有難く、 順調に施設運 き 深

介護に努めてまいります。 個人の尊厳を重んじた自立支援を充実させ、職員 ぎ荘の基本理念でもあります、 設も新しくなりました。これを機に、 ョートステイ二十床、デ ようになりましたことは、 設となりました。市当局のご配慮により大変素晴らし 新たな地での新やすらぎ荘は、 ホームの定員一〇〇床のうちユニット個室八十床の施 に代わって、新しいやすらぎ荘が完成をいたしました。 施設にしていただき、 七月には、老朽化してきておりました旧やすらぎ荘 口腔ケアなどの実践科学的介護や看取り 入居者も快適な生活が送れる イサービス利用三十五名の施 誠に喜びに耐えません。 最高のやすらぎのある 三階建の特別養護老人 さらに、 やすら 同 シ

また、

十一月には、

やすらぎ荘ができて三十周年に

我々が所属する社会福祉法人であります

施 設 長 西 記念式典が 村 俊

皆様には健 地域の皆様を始めボランティア、 の皆様に感謝状が理事長から贈呈されました。 にて盛大に行われ、長年お世話になったボランティア 寿会」が四十周年を迎えました。

暮らし、 域の実態があります。 別養護老人ホームへの入居申込者が存在するという地 も増え続ける中で、やすらぎ荘では二百人を超える特 団塊の世代が後期高齢年齢に達し、 括ケアシステムの構築となっています。 最近の高齢者福祉の方向は、 が行われます。やすらぎ荘も協力をしてまいります。 本年は、 医療、 十月に南砺市で介護保険推進全国 介護、生活支援サービスがある地域包 住み慣れた地域や自宅で 高齢者のみの世帯 しかしながら、 サミット

き年になりますよう心からお願 や地域の方々との連携を保ちなが を目指して行きます。 特別養護老人ホームを存続させ、 だきます。 今後とも、入居者を始めご家族 誠心誠意お世話をさせていた 新年のご挨拶といたします。 職員とのチームワークを大切 在宅介護をも推進していくような、 本年が皆様にとって良



やすらぎ荘は、この 「地域包括ケア」 施設介護ばかりでな の拠点として、 老人福祉施設

平成25年1月発行 やすらぎ110号 (2)



(3) やすらぎ110号 平成25年1月発行



平成25年1月発行 やすらぎ110号(4)

やすらぎ荘デイサービスセンタ

おお笑顔で体も心もホッカホッカ



「笑いヨガ」大谷矢さんの まほうの言葉で、思わず笑いが出る。





2013年も良い年で ありますように!

やすらぎ荘・ふく満在宅介護支援センター

冬の朝風呂に注意しましょう

急激な温度変化にさらされることで血圧が急上昇、急降下する「ヒー トショック」をご存じですか?特に寒さが厳しくなる冬場に「ヒートシ ョック」が起こりやすくなり、入浴中に亡くなる人が増加しています。 冬の朝風呂は、朝の高血圧に加え、温度差で血圧が大きく変動しや すいです。血圧の上昇で心筋梗塞や脳梗塞など(病死)、または血圧 の低下により意識を失うことで溺死を起こす原因となります。



- 血圧の安定する起床後1~2時間後に入浴を行いましょう。
- シャワーを流したり、浴槽のふたを開けておいたりして浴室を温める。 また、脱衣室はストーブをつけて、浴室との温度差を10℃前後にして 入浴するようにしましょう。
- ・冬の朝風呂の温度は40℃前後とし、熱すぎない温度にしましょう。

(5) やすらぎ110号 平成25年1月発行



ふく満ホームヘルブサービス事業所

公儿パー研修会

~宣山型デイサービスについて~

11月10日、17日に砺波地区ホームヘルパー連絡協議会研修会で小矢部市の旧松岡病院にある「わくわく小矢部」という富山型デイサービスの見学をしてきました。

「富山型デイサービスとは?」

「富山県」の人が「富山」で初めて作ったサービスの事です。赤ちゃんからお年寄りまで、障がいがあってもなくても、誰もが一緒に身近な地域で楽しく過ごしていただく福祉サービスです。



「わくわく小矢部」

富山型デイサービスの他にも、障がい者の日常生活支援や子育て支援など、地域との連携強化に力を入れているそうです。お年寄りが孫と遊ぶように若返ったり、核家族で育った子供もお年寄りと触れあうことができたり、みんなが笑顔になれる温かい空間でした。



幅広く、色んな研修に参加しています。また学んだことを生かせるよう頑張ります!



平成25年1月発行 やすらぎ110号(6)



褥瘡の研修

の仕方の研修会を開催しました。 氏を講師としてお迎えし、 10月3日、㈱モルテンの鈴木裕司 褥瘡予防

まじえて行われました。 位変換枕の当て方、について実践を 種類と効果、②ギャッジアップ時のズ 看護・介護技術と題して、①マットの レ力と背抜き、③ポジショニングと体 職員が実際に体験する事で、生の 『褥瘡ケア』の為の体圧分散寝具と

やすい研修となりました。 方々により快適に過ごしていただけ 感想を聞く事ができ、とても分かり 今回学んだ事を生かし、 入居者の





うに日頃からの心がけ

ました。 が大切だと職員一同が再確認する良い機会となり

の体験なども実施 優れた建築で、防災設備も充実しています。訓練後、 南砺消防署より講評を頂き、 新やすらぎ荘は、3階建てとなり、耐火耐震に 職員によるハシゴ車

しました。



避 訓 練

やすらぎ荘では、

と夜間避難訓練を実施 に2回、日中避難訓練 しています。 年

の元実施しました。 を南砺消防署員立会い 1回目の日中避難訓練 に新施設になってから、 今年度は、11月19日 的確に行動できるよ

しました。

69名の参加



があり、最近の高齢者医療の現状と看取り 間らしく人生を終えられること』を考える 機会となりました。 介護について、『生かされるのではなく、人

感できたと思います。入居者の方が最後ま 参加者が実体験を通して誤嚥の苦しみを実 嚥下の訓練・姿勢」をわかりやすく講義され だけるように工夫をしながら介護していき たいと思います。 又、言語療法士の方が「誤嚥のしくみ 楽しく、安心しておいしく食べていた



連携協働のための外部研修看護職員と介護職員のケア

平成25年1月発行 (7) やすらぎ110号



平成二十四年十月~平成二十四年十二月末までイ

皆様方にたくさんの御厚情・御協力を頂きまして、

誠にありがとうございます。紙面にて御礼申し上げます

▽来訪·ボランティア (敬称略)

(団体)

・ヘルスメイトOG

草月流成瀬社中

·福光吟声会 福光赤十字奉仕団

・明るい社会づくり運動 ヘルスボランティア

·井口赤十字奉仕団

美鈴会

JAひだまりの会

・ドレミの会

- 婦翔会 案山子友の会

·福光連合婦人会 語り部ひまわりの会

ハワイアンサークル

みずき会

四葉会

井口老人クラブ連合会

石黒フラボーイズ

陽だまりの会

ふるさと民謡会

すみれグループ

民生委員婦人ボランティア

コールノイエ

千鶴会 点クラブ

京田実とミュージックフレンド

ベートーベン窪田と高宮コメッツ

ひばりの会 しゃくなげ会

水車レディース

島田 金岩喜美子 朱 美

北島佐弘子

吉田ルーディ

谷崎 記子

安達さよ子

鵜野 悦子

森田 立野きみえ 信 子

栗山 忠雄

澤 田 辻野 裕 子 桂子

北山田保育園

南砺福野高等学校

芳美

南 民雄

向川 南 弘 子

西奥 太田まり子 清剛

松田 竹澤 福島 洋子 奈緒 友希

坂 井

謹悦

渡辺 湯浅 石田帆乃香 (医療福祉

芳子

上田竹次郎

福光東部小学校

福光青葉幼稚園

福光中部小学校

山田保育園 富山県立となみ総合支援学校

中 澤

山田与志信

髙倉

玉美

出 村

平成25年1月発行 やすらぎ110号 (8)



ユニットでは毎月、様々な行事を行っています。 入居者さんの楽しそうな様子を皆さんにお届けします!!

